

市民ネット
にいがた
青木 学



自民党の裏金問題と
子育て世帯の負担軽減

問 自民党の裏金づくりは、政治への信頼を根本から揺るがすものだ。市長が国会議員時代、すでに所属派閥で裏金づくりがあったのか。また国民感覚からかけ離れた裏金づくりを脈々と続けてきた自民党国会議員を今どう見ているか。

答 国会議員時代、パーティー券販売を行ったことはあるが、派閥の裏金づくりは当時から承知していない。この問題は政治への国民の信頼を損ねる重要な問題と受け止めている。疑念を持たれる国会議員や関係者は、説明責任を果たし政治の信頼回復に努めてほしい。

無所属の会
中山 均



令和6年能登半島地震における
液化化対策と支援制度の期限延長

問 地域・街区単位の液化化対策について、中越沖地震での柏崎市の山本団地や東日本大震災での千葉県浦安市などの事例が知られているが、こうした先行事例の内容を把握しているのか。また本市に適用する場合の課題について伺う。

答 大規模災害時、避難所の通信手段の確保が重要であるため、本市では市内避難所での利用に向け、運用面での調整を進めている。

一般質問の要旨

▼質問は主なものを掲載しています。
▼答の末尾に「こ書き」の記載がない答弁は、全て市長答弁です。



武田 勝利
(日本共産党市議団)

問 液状化の影響による住宅の傾きなどは修繕に多額の費用がかかり、住宅再建の支障になっている。市独自制度である液化化等被害住宅修繕支援事業について、一部損壊世帯を含め、さらなる支援拡大が必要と考えるがいかがか。

答 令和5年度の除外申請件数は15件。市報にいがたなどで広報しているが、今後はポスターを高校・大学・専門学校に掲示するなど、除外申請の周知に努める。



野口 光晃
(新風にいがた)

問 通信環境は重要なインフラの一つとなっている。県内の自治体では、災害時や大規模通信障害が発生した際に無料で開放する公衆無線LANサービス「ファイブゼロジャパン」導入の動きが広がっているが、本市ではどうか。



高橋 三義
(新市民クラブ)

問 社会情勢の変化の反映と安定した地盤調査
本市の都市計画基本方針は、

「人口減少・少子化対策」「SDGs」「防災・減災」「都心まちづくり」などの社会情勢の変化を踏まえた計画となっているが、「都心まちづくり」に予算を重点的に配分し過ぎ。他の目標項目や今回の地震対策に対して、予算も含め力不足ではないか。見解は。

答 本市が目指す都市の姿を実現するために、都市の魅力や機能を高めることが重要であり「都市の活力向上」が欠かせないと考える。



土田 真清
(翔政会)

問 今後の西堀ローサの在り方と市立保育園配置計画の方向性

問 西堀ローサを本市が取得することが発表されたが、にいがた2kmの取り組みの中で、古町地区における西堀ローサの役割は重要であり、活性化の大きな起爆剤となる。今後の西堀ローサの在り方について市長の思いを伺う。

答 将来の古町エリアの魅力デザインし活性化するためにも、西堀ローサの活用について、本市として積極的に検討する責任があり、今後、丁寧に議論を重ねていく。

問 市立保育園配置計画では、保育サービスの提供に民間の力を活用することを定めているが、施設の老朽化や児童数の推移状況などは各園で異なる。それぞれの対応方針を具体的に示すべきと考えがいかがか。



佐藤 幸雄
(翔政会)

問 米価格低迷への本市の農業政策と佐藤の美化に係る亀の処分

●3面以降、次の会派名を略称で記載しています。(日本共産党市議団)=日本共産党新潟市議会議員団、(新風にいがた)=新風でにいがたを維新する会